

毎月第3日曜日

認知症の情報交換・予防・相談ができるカフェ

オレンジカフェ静岡

4/16 2時～4時

コーヒー
紅茶
ハーブティ
お菓子



ミニ講話

お茶と静岡の歴史

お茶のさまざまな効能

看護師 古川睦子さん

私は、老人保健施設「こみに」で看護師として勤務しています。

私がお茶に興味をもつようになったのは、数年前に総合病院に勤務していた時でした。

脳血管障害の後遺症などの長期療養を余儀なくされている患者さんの手が硬くこわばり握りこんでいました。手の中の臭いや、皮膚炎など、問題がある方々がいらっしやいました。

「一生懸命働いた方々の手を大事にしたいな」と思っていたとき、ある患者さんが茶葉の入った袋を握っているのを見て、お茶の効果で何かできないか、と思ったことがきっかけとなりました。お茶の効果を生かした看護用品を考案してきました。

お茶についてさらに理解を深めようと「静岡市お茶の学校」を受講し学んできました。



古川睦子さん
看護師 静岡赤十字病院、現在は老人保健施設「こみに」に勤務。
オレンジカフェ静岡のボランティアとしてご活躍いただいています。

声のワークショップ



元SBSアナウンサー 上藤美紀代さん

「声のワークショップ」は、皆様のお声を若々しく保つために役立ちます！毎回基本のエクササイズで行っている腹式呼吸と共鳴発声を普段から心掛けてみてください。のどを乾燥から守ることも大切です。積極的に人とのコミュニケーションをとることで声帯をよく使い、楽しい会話でストレスからくる声の老化も防ぎましょう！

おいしいお茶の入れ方の実演を行います

お茶の味は、お茶に含まれる味成分が湯に溶け出す程度によって変わります。お湯の温度、茶葉の量、抽出時間が決め手となります。



似顔絵ボランティアの皆さんの 自画像による紹介

田中悦子さん



皆様の似顔絵を描かせていただいている田中悦子と申します。島田市から伺っています。できるだけ毎月伺い、皆さんが元気になれる、優しい気持ちになれるような可愛い似顔絵をめざしています。まだまだ未熟ですが、少しずつ上達したいと思っています。皆様の笑顔に出会えるのを楽しみにしています。

萩原壽太郎さん



清水の年賀状版画交換会会員。旬な現代の顔シリーズの似顔絵版画家。漫画イラストは付属中学時代の現在ジブリアニメーターの同級生の影響！私自身「毎日新聞読者の目」に何度も掲載!! 現在の色紙似顔絵は7年前SBS似顔絵講師に誘われ同行した老人施設慰問から！静止画の写真よりも会話中の表情のクセを瞬時にとらえて描きます。

法月正光さん



水彩画は長年続けてきましたが、似顔絵はまだ数年、70歳を超えてから始めました。高齢者施設や保育園、公民館イベントなど、幅広い年齢の方々と交流でき感謝しています。中でもオレンジカフェは、ボランティアの方々とご参加者の温かい雰囲気が私にも伝わり、似顔絵が上手に描ける気がしています。

小山貴左衛門さん



去年は、津軽三味線を演奏させてもらいました、津軽三味線の小山貢左衛門と、申します。私はSBS学苑、静岡校と藤枝校の津軽三味線講師を十数年間しております。今回は、似顔絵も描くので、機会がありましたら参加させてもらいます。自分の三味線姿の似顔絵、描いてみました。

似顔絵コーナー
(1枚100円)



会場 静岡市葵区城東町 34-14

城東コミュニティプラザ HapiSpo

会場提供

社会福祉法人 静和会

主催 特定非営利活動法人
ヒューマン・ケア支援機構

連絡先 ☎ 090-5620-6070

✉ orange@npo-humanicare.jp

※駐車場有ります



バスでお越しの場合
静岡駅北口5,6番線からのすべてのバス
巴町下車 徒歩7~8分